

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 ニュースレター

▶特集②

東京2020参画プログラム
7月20日から対象団体を大幅拡大!

▶なるほど組織委員会

アスリートと観客をつなぐ
プロフェッショナル集団「スポーツ局」

▶行って見た!やってみた!

「カヌー」をやってみた!

▶パラリンピックを満員にしたいんだ委員会

進化が止まらない! 義足の世界

巻頭特集①

東京2020大会の
選手村が
どうやらスゴイらしい!



どうやらスゴイらしい!

一般に知られていないサービス等について紹介します!

いま、晴海で
建設中!

そもそも 選手村とは

大会に参加する選手たちの生活拠点であり、最高のコンディションを整えるためのサービスや施設が置かれている重要な場所。世界中のスポーツ選手が、同じ場所で共に生活するユニークな環境であるため、ここで生まれる連帯感や友情も選手にとって貴重な体験となります。



果たしてどんな
選手村が!



日本でも例を見ない巨大レストラン

メインダイニング

過去大会では**5000席用意され、
選手村全体で200万食を
提供したことも!**



大会計画部
飲食サービス課
倉地さん

選手や選手団が無料で利用できるレストラン。食事はカフェテリア形式で、過去大会では1日に最多4万5000食も提供されたとか。世界中から選手がやってくるため、栄養成分やアレルギー等の表示はもちろん、食事の種類にも文化的・宗教的な配慮が必要となります。東京2020大会では、日本の食文化を伝えることも検討しています。

世界のメディアと選手が交流!

ビレッジプラザ

選手村の玄関口として、
**日本の文化が
感じられるエリアに
なる予定です!**



会場マネジメント部
選手村管理課
比嘉さん

ビレッジプラザは、選手や関係者、ゲスト、メディアが相互に交流する選手村の中心的な場所。チームウェルカムセレモニーや各種インタビューもこの場所で行われます。また、選手たちの生活に必要な施設も準備され、リオ2016大会では雑貨店、銀行、ヘアサロンなどもありました。東京2020大会では、日本らしさを演出する予定です。



東京2020大会の

選手村が

大会中の選手たちの生活拠点となる選手村。過去大会の実績とともに、東京2020大会ならではのポイントや、

掲げるフラッグは200カ国以上準備！

フラッグ掲揚

各選手団への敬意を表すフラッグは、大会の雰囲気盛り上げます！



国際渉外部
プロトコール課
米倉さん

各選手団へのリスペクトとして、開村～閉村までフラッグを掲揚しています。リオ2016大会では、200以上の国や地域のフラッグが準備されました。上下を間違えないように目印の金具をつけたり、旗が重ならないよう考慮しながら掲揚します。また、準備するフラッグは、大会期間中で約1万枚以上になります。



経験豊富な技術者が、選手を支える！

リペアセンター

リオ2016大会では、2408例の修理実績がありました！



山本さん

林さん

競技第二部
パラリンピック
競技計画課

パラリンピック選手の義足や車いすは、競技中の故障や破損がつきもの。そのため修理を行うリペアセンターは、とても重要な拠点です。過去大会では、世界31カ国から集められた約100名のスタッフが対応。修理も溶接など多岐にわたり、選手のパフォーマンスを支えています。



選手たちを万全のコンディションに！

スポーツコンプレックス

選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう環境を整えていきます。



会場マネジメント部
選手村管理課
掛田さん

選手専用のフィットネスジムのことで、スポーツコンプレックスと呼ばれています。24時間稼働していて、選手は無料で利用できます。一般的なジムに置いてあるマシンを準備する予定です。



選手たちの体調をサポート

ポリクリニック

急な発熱からケガ、理学療法サービスまで、選手村内の総合診療所です。



医療サービス部
選手村診療所課
山家さん

ポリクリニックは、選手が万全の体調で大会に臨むための総合診療所です。オリンピック期間中、約1万6000人が利用したロンドン2012大会では、内科、整形外科、眼科、歯科、理学療法サービスや24時間対応の救急サービスが提供されました。



東京2020 参画プログラム



7月20日から対象団体を大幅拡大!

2017年7月より応援プログラムの対象団体を拡大し、全国の自治体および非営利団体等のアクション(事業・イベント等)についても東京2020参画プログラムとして参画いただけます。

私たちがこれから参画します!!

- 競技会場・練習会場の周辺だけでなく、**区内全域を盛り上げたい。**
- 地域で協力し、子どもたちの思い出に残るような取組みを推進していきたい。

自治会
町会



渋谷区町会連合会
渋谷区笹塚上町会
会長 **小林さん**

- 参画プログラムによって、クラブの子どもたちがオリンピック・パラリンピックを「見る」だけでなく、「体験」してほしい!
- 東京2020大会が、もう一度体験したいと思えるような大会になってほしい!

地域
スポーツ
クラブ



特定非営利活動法人
新町スポーツクラブ (群馬県高崎市)
近藤さん

- スリランカの人々との国際交流を通じて、多くの人たちにグローバルな経験をしてほしい! ※
- 参画プログラムを活用し、オリンピック・パラリンピックに向けた取組みを**市民にPRしていきたい!**

※山武市はスリランカ選手団の事前キャンプ地に決まっており、すでに交流が始まっています。

全国
市町村



千葉県山武市
東京オリンピック・
パラリンピック戦略推進室
太田さん

申請お待ちしております!

これまで認証されたアクションは約1万1000件! 参加人数は約285万人にもなっています!
(2017年6月30日現在)

2017年7月から
Webによる申請受付を
開始しました。



詳細はこちら!

参画プログラム

で検索

または、コールセンター 0570-00-6620(有料) まで

※夏季限定で夏祭りの参画も募集中!

これらの団体が追加になりました!

- 公共関連** 市町村(会場関連自治体を除く)
- 地域関連** 自治会・町内会等、商店街(自治体による主体登録が必要)
- スポーツ関連** 国内競技団体、体育協会等
- 学校関連** 連携大学以外の大学、高等専門学校、専修・各種学校(国公立、学校法人・準学校法人)
- 経済関連** 商工会議所、商工会
- 国際関連** 国際機関、大使館
- 公益法人等** 公益財団・社団法人、独立行政法人・特殊法人、認定NPO法人、社会福祉法人
- その他** 一般財団・社団法人、NPO法人、任意団体等(公的団体等による主体者確認書の提出が必要)

複数の競技間の調整が必須！



陸上競技スポーツマネージャー 鈴木さん

競技会場を演出するスポーツプレゼンテーションを担当しています。演出＝派手な盛り上げと思われがちですが、競技進行アナウンスや表彰式の音楽など、大会運営に必須な部分もスポーツプレゼンテーションが担います。その重要性を組織内外に理解してもらうことも重要なミッションのひとつです。

大会運営に欠かせない仕事です！



競技計画チーム 堀さん

陸上競技全般の競技運営に関わる調整・計画を担当しています。東京2020大会は、オリンピックでは33競技、パラリンピックは22競技の世界選手権を同時に開催するようなもの。練習場所や輸送手段の確保など、さまざまな部分で他競技との調整が必要です。

なるほど 組織委員会

5

東京2020組織委員会はFA（ファンクショナル・エリア）という機能別のチームに分かれて東京2020大会に向け運営準備をしています。現在、組織委員会のFAは52チームに分かれています。

アスリートと観客をつなぐプロフェッショナル集団

スポーツ局

選手に最高の場を準備する スポーツマネージャー

担当競技に関する計画や準備全般を担い、国内および国際競技連盟との調整などが業務の中心となるスポーツマネージャー。さらに、競技に関わるボランティアや審判などの人選や研修、必要とされる競技用備品の予算策定や準備、競技団体などからの質問や視察の対応なども担当し、その業務は多岐にわたります。マラソンや競歩のコースに関しては、交通規制や警備計画などについて、警視庁とやりとりすることもあります。

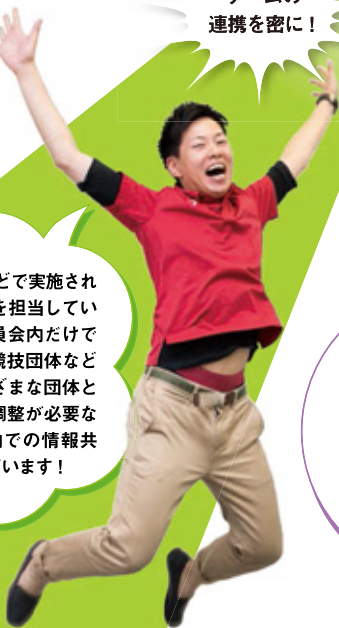


今回は、各競技の計画や準備、また会場の演出などを担当するスポーツ局のFAを紹介します。

会場を一体にする スポーツプレゼンテーション

スポーツプレゼンテーションは、競技会場で、映像やアナウンスなどにより、観客に競技をわかりやすく、楽しく見せる仕事です。競技会場のビデオボードには、選手やルールの紹介、リプレイ映像などが映し出され、競技の様子を効果的に伝えます。また、音楽や照明などを活用して、会場の雰囲気盛り上げすることも大切な仕事。その結果、会場が一体となり、アスリートのベストパフォーマンスを引き出す環境をつくることのできるのです。

多摩・千葉県チーム 勝又さん



チームの連携を密に！

多摩・千葉県などで実施される競技の計画を担当しています。組織委員会内だけではなく、国際競技団体など国内外のさまざまな団体と多岐にわたる調整が必要なので、チーム内での情報共有を密に行っています！

選手が全力を出せる舞台にします



パラリンピック競技計画チーム 込山さん

パラリンピック競技全般に関わる計画を担当しています。自分の能力を最大限に発揮して闘うパラリンピック選手たち。その舞台をしっかりと準備できるように取組んでいます！

パラリンピックへの関心を高めたい！



パラパワーリフティングスポーツマネージャー 吉田さん

パラパワーリフティングの競技運営に関わる調整・計画を担当しています。パラリンピックへの関心がオリンピックに比べると低く感じるのですが、ことあるごとにバラ、バラ、バラと言いまわっています！

競技会場予定地の今をお伝えする行って見た!と大会競技を体験してみるやってみた!

東京2020
職員が

行って見た! やってみた!

第5回は **カヌー** をやってみた!

[今回やってみた!人]

さゆりん

あやみん

あんでいー

今回は、**大田区カヌー協会さん**にご協力いただきました!

1 基本的な乗り方のレクチャーを受ける



乗り方のポイントは、下半身でバランスをとりながら、腕だけではなく体全体で漕ぐこと。

こうやってパドルを回します

2 まずは、レジャー用カヌーに試乗



レジャー用のカヌーは意外とスムーズ

楽しい〜♥

3 いよいよ、競技用のカヌーに挑戦!



競技用カヌーの幅は、およそ45cmと極細! 先ほどまでのレジャー用と比べると、幅の差は一目瞭然。

前後を支えてもらい乗りこみます

難しい〜!

転覆続出!

4 乗るだけで転覆……3人ともビショビショに

前後の支えがなくなると、すぐに転覆。何度やっても、誰も乗ることすらできない……。

やってみました!



あんでいー

観戦するのと体験するのは大違い。機会があればまた挑戦してみたい!



さゆりん

風向きや潮の流れを読む技術が求められる部分に、カヌーの奥深さを感じました。



あやみん

バランスを保ってスタートラインにつくだけで難しいなんて…初めて知りました!

体験場所: 大田区立大森ふるさとの浜辺公園

▼▼▼ 実際はこんなにすごいカヌー競技 ▼▼▼

水上の短距離走 スプリント

東京2020
オリンピックでは
12種目

8つの艇が一齐にスタートし、決められた直線コースのタイムを競います。両端に水かきのついたパドルを使う「カヤック」と、片方のみ水かきがついたパドルを使い、片ひざ立ちの姿勢で漕ぐ「カナディアン」の2種類があります。



ココが 見どころ!

1 圧倒的なスピード感を体感せよ!

500mのカヤックフォアでは時速20kmを超え、ゴールまでおよそ1分20秒。スピード感あふれる勝負は一瞬も見逃せません!

2 クルー同士が見せる、息の合ったパドル捌き

クルーが2人以上の種目では、前に座る漕ぎ手に合わせてパドルを回します。1分間に150回以上といわれるパドルの回転に注目。



\\ パラリンピックでは短距離勝負! \\

東京2020大会では、200mのスプリント1人乗り種目が障がいの程度に応じて3つのクラスで実施される予定です。

急流のなかでカヌーを操舵 スラローム

東京2020
オリンピックでは
4種目

設置された20~25個のゲートを、指定された順番でくぐり、タイムとペナルティの合計で競います。スプリントと同様、「カヤック」と「カナディアン」の2種類に分けられます。



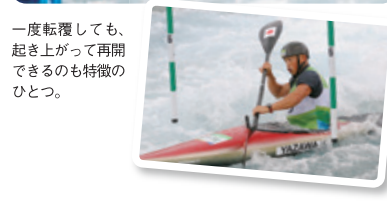
ココが 見どころ!

1 自由自在にカヌーを操る技術に注目!

急流で行う競技なので、カヌーを操る技術は大きな見どころ。選手ごとに異なる操縦術に注目しましょう。

2 スピードにパワー、判断力も重要な要素

スピードはもちろん、流れに逆らって進むパワー、流れを読んでロスなく進む判断力も必要とされます。



一度転覆しても、起き上がって再開できるのも特徴のひとつ。

\\ 東京2020オリンピックから、男女同じ種目数に! \\

東京2020大会では、スプリントが男女6種目ずつ、スラロームが男女2種目ずつの合計16種目に決定しました。

公益社団法人 日本カヌー連盟
<http://www.canoe.or.jp/>

東京2020大会マスコットの、 選考過程に小学生が参加します！

東京2020組織委員会は、東京2020オリンピック・パラリンピックの大会マスコットの応募方法を発表しました。

今回のマスコットデザイン選考の特徴は、全国の小学生による投票です。一般公募されたデザインの中から、マスコット審査会で最終候補作品を選び、その後小学校のクラス単位で投票をします。

大会の顔として、多くの人を楽しませるマスコット。子どもたちをはじめ日本全国で大きな話題となり、東京2020大会の盛り上がりにつながることを期待しています。

【今後のスケジュール】

2017年 8月1日(火)正午～8月14日(月)正午	デザイン応募受付(システム開通期間)
2017年 12月初旬頃	最終候補作品複数発表
2017年 12月中旬～2018年1月中旬頃	最終候補作品に対する全国小学生の投票
2018年 3月頃	デザイン発表
2018年 7月～8月頃	東京2020大会マスコット正式発表(ネーミング決定後)



過去のオリンピックやパラリンピックのマスコットたち。

東京2020大会マスコット 🔍 で検索

東京2020オリンピック競技大会 実施種目決定！

国際オリンピック委員会(IOC)は、東京2020オリンピック競技大会の種目プログラム(すべての実施種目)と選手数の上限を発表しました。

東京2020オリンピック競技大会において実施される種目数は、33競技339種目、

選手の上限は11090人となります。

新たに、バスケットボール3×3や自転車BMXフリースタイルなど、若者に人気の都市型スポーツが追加。また、柔道の男女混合団体戦が加わるなど、女性の選手数や、男女混合の種目が増えたのが特徴です。

【東京2020オリンピックと過去のオリンピックの競技数・種目数・選手数の比較】

	競技数	種目数	選手数
東京1964オリンピック	20	163	5152
東京2020オリンピック	33	339	11090(上限)



リオ2016大会

プロフィール 竹見 脩吾(たけみ しゅうご)

東京2020組織委員会フォトグラファー/1985年東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒。カナダ現地新聞社勤務を経て、スポーツフォトグラファーとして活動中。

リオ2016大会の陸上男子走り幅跳び(クラス:T42)で、銀メダルを獲得した山本篤選手。

彼は飛んだ、地球の反対側で誰よりも美しい放物線を描いて。

灼熱の地で私は燃えていた。彼を狙って競技開始2時間前に会場に入り、カメラポジションの最前列へ。ギリギリと照りつける太陽を睨みながら地面に寝そべりレンズを構え、シャッターを押す人差し指は期待で震えていた。

唯一無二の美しいフォルムは、スタジアム中の視線を集め、そして世界中から集うフォトグラファーの絶好の被写体となり砂場周辺にシャッター音が響き渡った。

世界を魅了した跳躍
リオから誰よりも長い
助走をとって東京へ

時間にして約1秒間。

ファインダー越しに見た
スポーツの祭典



夏祭りグッズで、 日本の夏を盛り上げよう！

東京2020大会まであと3年。東京2020組織委員会では、日本の伝統文化である夏祭りをきっかけに大会の機運醸成を図るため、大会エンブレムをあしらった浴衣と法被、うちわを発売しています。ぜひ地域の夏祭りなどで利用して、楽しんでください。

また、「東京五輪音頭」の2020年バージョンも、現在制作中です。

今年の夏は、日本全国の夏祭りで盛り上がりましょう！



東京2020公式ライセンス商品の浴衣、法被およびうちわは、東京2020オフィシャルオンラインショップなどで販売中。

表紙の写真

東京2020組織委員会のメンバーで、浅草の吾妻橋付近にて撮影。東京2020公式ライセンス商品の法被とうちわで、今年の夏を盛り上げていきます。



Photo by Tokyo 2020 / Shugo Takemi

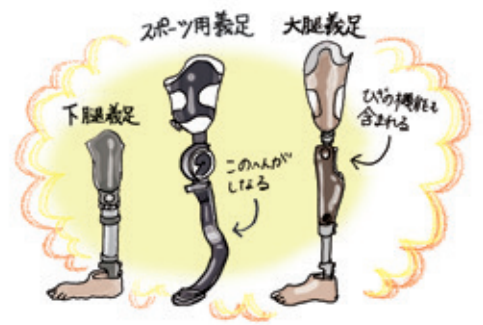
義足の歴史は ずいぶん長い。

義足の起源は紀元前。昔は丸太を削った簡単なもので、日本では宮大工や人形師がつくっていたそう。近代、義足の性能が飛躍的に進化したきっかけは、残念だけど大きな戦争……。大量の需要に応えるために、義足をパーツに分割、量産化が可能になった。コンピューター制御の義足の活躍には、日本の技術も大いに貢献している。



義足のお値段、 おいくらまんえん？

日常生活で使用する義足は、下腿義足(ひざから下)でいたい50万円、大腿義足(ももから下)で100万円くらい。最先端の技術が詰まった義足であれば、500万円を優に越えるとか!! 一方、陸上競技で活躍するスポーツ用義足も日常用と同程度の価格だが、こちらは公費補助の対象となっていないため、なかなか手が届かないという声も。



最先端の義足は、 もはやSF？

人間のひざの動きは繊細。斜面やでこぼこの路面でも転ばないのは、この自由自在に折れたり伸びたりするひざのおかげ。長年、このひざの機能を義足で再現することが大きな課題だった。最先端の義足はコンピューターを内蔵。1秒間に100回ものスピードでセンサーが働いて、どんな状況でも安定を保ち、ひざの動きを制御するのだとか。しゃがむ、走る、跳ねる、さらには海も泳がせてしまつていくのだから驚き。



写真提供：
オットーボック・ジャパン株式会社

進化が止まらない!!

義足の 世界

東京2020
パラリンピックを
にしたいんだ
委員会 Vol.4

取材協力：オットーボック・ジャパン株式会社、
(公財) 鉄道弘済会義肢装具サポートセンター

義足の世界に 「神の手」がいる!!

義足をユーザーの本当の「足」にするために、きめ細かな採寸や調整を行い、人ひとりに義足を合わせる存在が義肢装具士。義技と出会うことで、人生をよりよいものとするきっかけをつかんでほしい、と語ってくれたのは、義世界の「神の手」こと臼井三美男さん。スポーツがリハビリに有効だといち早く気付き、義

足ユーザーがみんなですポーツを楽しめる場をつくっていった。臼井さんが生み出したパラリンピックは数知れない。義肢が人生を豊かにする可能性があるスポーツに留まらない、という臼井さんは、最近では義足ファッションショーを実現し、話題に。

義足アスリートの 進化は止まらない!!

パラリンピックの義足競技は、アスリートの競技力や義足性能の向上などにより、ロンドン2012大会では劇的な記録が続出。ドイツの義足ジャンパー、マルクス・レーン選手の走り幅跳びの記録は健常者アスリートを超え、同選手がリオ2016オリンピックへ出場できるか否かは大きな議論を呼んだ。義足の技術革新とともに、記録更新ラッシュが期待される東京2020大会。義足アスリートの活躍から目が離せない!!



The Worldwide Olympic Partners



Tokyo 2020 Gold Partners



Tokyo 2020 Official Partners

